

■ 10月26日(土)

【ワークショップ】2804教室 (15:15～17:15)

- 「看図アプローチにおける発問づくり」
溝上 広樹 (崇城大学総合教育センター)

【口頭発表】2804教室 (09:30～11:30)

- 「協同学習促進ツール『きゅうちゃん』を活用した定時制高校における英作文の授業実践」
江草千春 (北海道岩見沢東高等学校)
- 「『食道の解剖生理』における看図作文法の学習効果－既有知識を臨床判断に活かす学習方法－」
織田千賀子・加藤睦美・近藤彰 (藤田医科大学)
- 「看図アプローチによる社会貢献－地域における保健活動－」
菊原美緒 (名桜大学)
- 「看図アプローチによる『看護師のように考える』ための仕掛けづくり－病院と連携して作成した動画の活用－」
澁谷美保・知念榮子・照屋清子・大城明枝・瑞慶覧梢・藤田裕美子 (学校法人湘央学園 浦添看護学校)

■ 10月27日(日)

【口頭発表】2805教室 (15:00～15:30)

- 「4歳児の表現と保育者の関わり－看図アプローチ実践を通して－」
福永 優子 (福岡こども短期大学)

【口頭発表】2807教室 (14:30～15:30)

- 「KLBP：看図アプローチ型LBP (Kanzu-approach based LBP)」
長田敬五・両角祐子 (日本歯科大学新潟生命歯学部)
- 「KLBP (Kanzu-approach based LBP) における臨床的なビジュアルテキストの活用」
両角祐子・長田敬五 (日本歯科大学新潟生命歯学部)

